

町会連合会だより



<http://www.habikigaoka.jp/>

発行 羽曳が丘町会連合会

3月号

- ・ 集会所の受付日が変わります・・・P1
- ・ 近鉄バスの運行変更・・・P1
- ・ 町会連合会理事会を開催・・・P2

目次

- ・ 羽曳が丘地区内イベント開催状況・・・P2
- ・ 羽曳が丘の消防署／育成協行事中止情報・・・P3
- ・ コロナ情報・・・P4

4月から集会所受付日が変わります

令和3年（2021）4月から集会所の利用申し込み受付日を変更します。

第1週に第一集会所、第2週に第二集会所、第3週に第三集会所での受付となり、非常にわかりやすくなりました。併せて受付時間も10月以前の9時～11時に戻します。

受付場所	受付日	受付時間
第一集会所	第1月曜日とその週の木曜日	午前9時～11時 ※各集会所の申し込みは、どの集会所でも受付けます。
第二集会所	第2月曜日とその週の木曜日	
第三集会所	第3月曜日とその週の木曜日	

毎月第4週の受付はありません。

近鉄バスの運行が変わります



令和3年（2021年）3月1日から、近鉄バスの運行時刻などが変更されます。

コロナ禍の昨今、昼間乗客がほとんど乗っていないバスをご覧になっている方は少なくないと思います。近鉄バスでは変更の理由として、コロナ禍によるテレワークの普及と、外出の自粛要請などにより、特に昼間のバス利用者が激減していることへの対応であり、今回やむを得ず変更させていただきたいとの説明があり、連合会からはコロナ終息後には再度見直すよう要請しました。

改訂の要点は次の通りです。

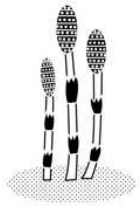
- ・ 羽曳が丘～藤井寺駅間は昼間（11時台～15時台）20分毎（1時間3本）の運行。
- ・ 藤井寺駅から羽曳が丘方面行きは銀行前から乗車、藤井寺駅への到着は駅側へ統一。（時間のかかる野中経由がなくなる）
- ・ 午前7時台の羽曳が丘5丁目発藤井寺駅行きは15便から8便に減便。
- ・ 古市駅行きは土曜日午前と日曜日は運行間隔が30分毎（1時間2本）に減便。

詳しくは最寄りのバス停に掲載の時刻表や近鉄バスホームページなどをご覧ください。

町会連合会理事会（町会長会議）を開催

令和3年2月13日、羽曳が丘町会連合会の理事会（町会長会議）を第一集会所において開催しました。例年理事会は毎月第2土曜日に開催され、羽曳が丘地区内の諸問題につき、報告、審議されますが、今年度はコロナのため、ほとんど開催できず、やむなく文書による通達のみで終始しておりました。

2月は年度末近くで伝達案件も多く、次年度の町会長への引き継ぎ事項などもありますので、三密を避けるため6時からと7時半からの2回に分散しての開催となりました。

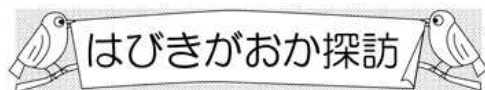


羽曳が丘地区内イベント開催状況

羽曳が丘地区では各団体がコロナウイルスとの上手な付き合い方を模索しながら、イベントの再開時期や方法などを検討・実施しております。2月15日現在、羽曳が丘地区内で開催しているおもなイベントの対応状態です。

施設名	場所	状況
MOMOプラザ	羽曳が丘西2丁目	入館時検温実施。緊急事態宣言中は午後8時閉館。
生きがいサロン6号館	羽曳が丘3丁目	コロナのため休館中。
第一・第二・第三集会所	丘1、西3、丘9	コロナに関する利用条件を遵守し利用可。

イベント名 主催者	開催日時 開催場所	状況
子育てサロン 校区福祉委員会	毎月第1水曜10時～12時 MOMOプラザ	今年度(3月末まで)は開催中止。
おしゃべりサロン 校区福祉委員会	毎月第1・第3土曜10時～12時 生きがいサロン6号館	今年度(3月末まで)は開催中止。
ゆうゆうクラブ ゆうゆうクラブを支える会	毎週火曜日10時～12時 生きがいサロン6号館	当面休止。
交流サロン 羽曳が丘E&L	毎月第2土曜日10時～12時 第二集会所2階	当面休止。
名曲クラブ 羽曳が丘E&L	隔月第4土曜日10時～12時 第二集会所2階	当面休止。
月曜カフェ 羽曳が丘E&L	毎週月曜日10時～12時半 第一集会所	当面休止。
いきいき百歳体操 花水木会第1部会	毎週木曜日14時から 第一集会所	当面休止。
いきいき百歳体操 羽曳が丘E&L	毎週木曜日9時45分、10時半 第二集会所	2月中に緊急事態宣言が解除された場合、3月から再開予定。
カローリング ニュースポーツクラブ	毎月第3日曜日9時30分～ 羽曳が丘小学校体育館	昨年9月から開催中。



羽曳が丘の消防署

日頃消防・救急や防災訓練などでお世話になっている、羽曳が丘の消防署（丘4）を訪問し、コロナ禍の中でのご活躍の一端をお聞きました。

消防署は正式には柏原羽曳野藤井寺消防組合羽曳野出張所といいます。勤務されている方は20名、2交代で24時間当直勤務をされています。圧倒的に多い救急業務ですが、昨年（令和2年）は三市管内で13,089件の出動回数があり、前年より1,479件減少したとのこと。これもコロナの影響があるようです。では楽になったかという、そうではなく、発熱患者には常にコロナを想定し、感染対策を十分に活動、搬送後はその場ですぐに消毒を実施し、次の出動要請に備えるなど、細かいところにまで配慮されています。コロナに関する救急業務としては住民からの要請だけではなく、コロナ陽性患者の上位病院への転院搬送も増えており、恐怖を感じることもあるなどご苦労も多いと伺いました。



では私たちが救急車を利用する場合、どのようなことを心がけておくべきなのでしょう。救急車が来たら、まずかかりつけ病院、既往歴などをきちんと救急隊員に伝えること。お薬手帳、服用薬を携行すること。これらを守っていただくとありがたいとのことでした。

よく救急車を呼ぶべきかどうか迷うことがあると思います。緊急性があると思えば迷わず「119」で救急車を呼んでください。緊急性がない場合は「#7119」で救急安心センターへ電話がつながりますので、そこでご相談ください。**救急車の適正利用にご協力ください。**と話されていました。

令和2年中、三市管内での火災の件数は57件、死者は2人、負傷者17人、焼損面積は約1,809㎡でした。前年と比較すると出火件数は8件増加、死者は2人減少、負傷者は10人増加、焼損面積は216㎡減少となりました。

三市での**住宅用火災警報器**の設置割合は約65%です。火災警報器はホームセンターや電気店などで販売していますので、未設置の方は防火対策として是非設置して下さい。

育成協行事中止のお知らせ

毎年秋、羽曳が丘育成協が開催していた「ふれあいフェスティバル」の代替行事として3月21日に開催を計画していた「子どもチャレンジ広場」は、まだ安心して開催ができる状態でないと判断し計画を断念することといたしました。

また、毎年3月に開催していた「ファミリーバスツアー」についても、残念ですが同様に中止することといたしましたのでお知らせいたします。開催を楽しみにされておられた方々には誠に申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

羽曳が丘町会連合会のホームページは次のURLのほか右のQRコードからスマホなどでも見ることが出来ます。<http://www.habikigaoka.jp/>



☆先月に続きコロナに関する知識として、私たちが知っておかねばならない事項をピックアップしました。ワクチン接種が終わるまで、気を緩めず、健康な毎日を維持して行きましょう。

Q 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させてしまう可能性がある期間はいつまでですか。

A 新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、**発症の2日前から発症後7～10日間程度**とされています。※

また、この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。

このため、新型コロナウイルス感染症と診断された人は、**症状がなくとも、不要・不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要があります。**

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第4.1版より

Q 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、どれくらいの人が他の人に感染させていますか。

A 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、**他の人に感染させているのは2割以下で、多くの人は他の人に感染させていない**と考えられています。

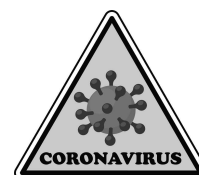
このため、感染防護なしに3密（密閉・密集・密接）の環境で多くの人と接するなどによって**1人の感染者が何人もの人に感染させてしまうことがなければ、新型コロナウイルス感染症の流行を抑えることができます。**

体調が悪いときは不要・不急の外出を控えることや、人と接するときにはマスクを着用することなど、新型コロナウイルスに感染していた場合に多くの人に感染させることのないよう行動することが大切です。

※ マスクの着用により、感染者と接する人のウイルス吸入量が減少することがわかっています。（布マスクを感染者が着用した場合に60-80%減少し、感染者と接する人が着用した場合に20-40%減少。）

Ueki, H., Furusawa, Y., Iwatsuki-Horimoto, K., Imai, M., Kabata, H., Nishimura, H., & Kawaoka, Y. (2020). Effectiveness of Face Masks in Preventing Airborne Transmission of SARS-CoV-2. *mSphere*, 5(5), e00637-20.

Q 新型コロナウイルスのワクチンがありますか。いつから打てるようになりますか。



○新型コロナウイルス感染症に対するワクチンの開発状況について

A 国内・海外で多数の研究開発が精力的に行われており、一部の国においては、緊急的な使用等が認められ、接種が開始されています。

○接種の時期について

A 安全で有効なワクチンが承認され、供給できるようになった時には、医療従事者等への最初の接種が2月下旬から始められるよう準備を進めています。医療従事者等の後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順に接種を進めていく見込みです。なお、高齢者への接種の開始は、早くても4月1日以降になる見込みです。

○ワクチンの有効性と安全性について

A 一般的に、ワクチンには感染症の発症や重症化を予防する効果があります。

ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社は、第3相試験で、開発中のワクチンを投与した人の方が、投与していない人よりも、新型コロナウイルス感染症に発症した人が少なかったとの、結果又は中間結果が得られたと発表しています。

一般的にワクチン接種には、副反応による健康被害が極めて稀ではあるものの、不可避免的に発生します。新型コロナウイルス感染症のワクチンの副反応については、臨床試験等で確認されているところです。

日本への供給を計画している海外のワクチン※では、現在のところ、重大な安全性の懸念は認められなかったとされています。一方で、ワクチン接種後に、ワクチン接種と因果関係がないものも含めて、接種部位の痛みや、頭痛・倦怠感・筋肉痛等の有害事象がみられたことが報告されています。

また海外で既に実施されている予防接種においては、まれな頻度でアナフィラキシー（急性アレルギー反応）が発生したことが報告されています。もし、アナフィラキシーが起きたときには、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。

※ファイザー社、アストラゼネカ社、モデルナ社、ノババックス社が開発中のワクチン